

森林を建てよう。

建築家が創るHOPデザイン。



日常から切り離された、開放感のある住まい

壁一面に広く高くとられたガラス窓に、中庭から見上げる大きな空のある暮らし。ここが住宅街とは信じられないほどの開放感。日常から切り離された空間で、心も体も自由になる。そんな暮らしがここにあります。大胆に大きくとられた二層吹抜けの開口部は、一幅の絵画のように美しく浮かび上ります。そこには、制約から解放されたのびやかで届かない暮らし。温もりがあふれる一方で、和と洋のイメージの拮抗による鋭いセンスも漂っています。その普遍性が変化する時代を捉え、時に息づきながら、家族の歴史を見守っていくでしょう。

撮影 木田 勝久

HOP
Housing Operation Project Group